

マネジメントコース研修生のつぶやき

編集者注：このコンテンツは、マネジメントコース（※）の研修生が持ち回りで担当し、それぞれの所感等を述べたものです。

※ 地方自治体職員が、自治大学校の実務や、研修（第1部課程等）の履修によって、実践的に高度の政策形成能力及び行政管理能力の向上を図るもの。

この文章を書いているのは1月も半ばを過ぎたころですが、自治大学校に特別研修生として派遣され早いもので10か月がたとうとしています。この期間に業務や生活を通じて体験できたこと、感じたことを綴らせていただきます。

◆自治大学校のお仕事について

実際の業務内容については、ほかの特研生のつぶやきにうまくまとめられておりますのでここでは割愛します。私が特別研修生として自治大学校の業務に携わる中で感じたのは「いらない業務はやめよう、やりやすく変えていこう」というマインドで仕事をしている方が多いことです。人手不足が深刻な昨今、このマインドはとても重要です（当たり前ですかね。）。行動経済学によると、人は無意識に現状維持を好んでしまうそうです。ここ自治大での総務省や同僚の方の仕事を見習いながら、派遣元自治体に戻っても自分のため、魅力ある職場づくりのため、現状を変えていかないと！などと思っています。

◆自治大学校での生活について

自治大学校には、併設する寄宿舍のほかに、QOLを向上させるための施設が多数備わっています。代表的なものを3つご紹介します。

① 談話室

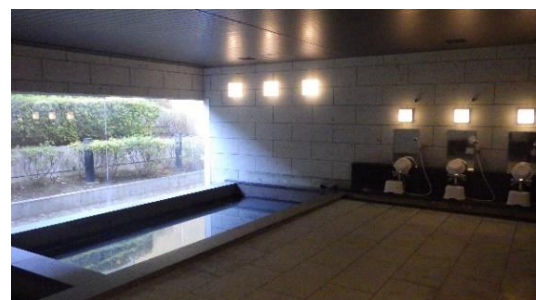
寄宿舍の各フロアにあります。ここにいけば誰かと話せる安心感があり、謎の吸引力があります。晩酌や、試験対策、ボードゲーム大会が催されていることもありました。

② 大浴場

居室にはユニットバスがありますが、隔日で大浴場も利用できます。多くの研修生が疲弊した心身を癒す憩いの場となっております。

③ 運動施設

グラウンド、テニスコート、講堂（卓球・バドミントンなどが可能）、トレーニングルームがあります。早朝サッカーをしている猛者もいます。私はできません。



【大浴場】飲酒後の入浴はやめましょう。

また、折角東京に来たのだから休日はいろんなところに出かけたいというあなたへ。自治大学校の最寄り JR 立川駅は、都心とはまた違ったアクセス性の良さがあります。多摩地域の人気施設、多摩動物園やサンリオピューロランドに気軽に出かけられます。吉祥寺や西荻窪などでお気に入りの居酒屋を探してみるのもよいでしょう。特急あずさに乗れば、甲府や松本もすぐです。次はどこに出かけようかーなど考える時間もいいものです。

以上、思いつくままに書かせていただきました。自治大学校の魅力や空気感が少しでも伝われば幸いです。みなさまのお越しをお待ちしております。